

技術概要書（様式）

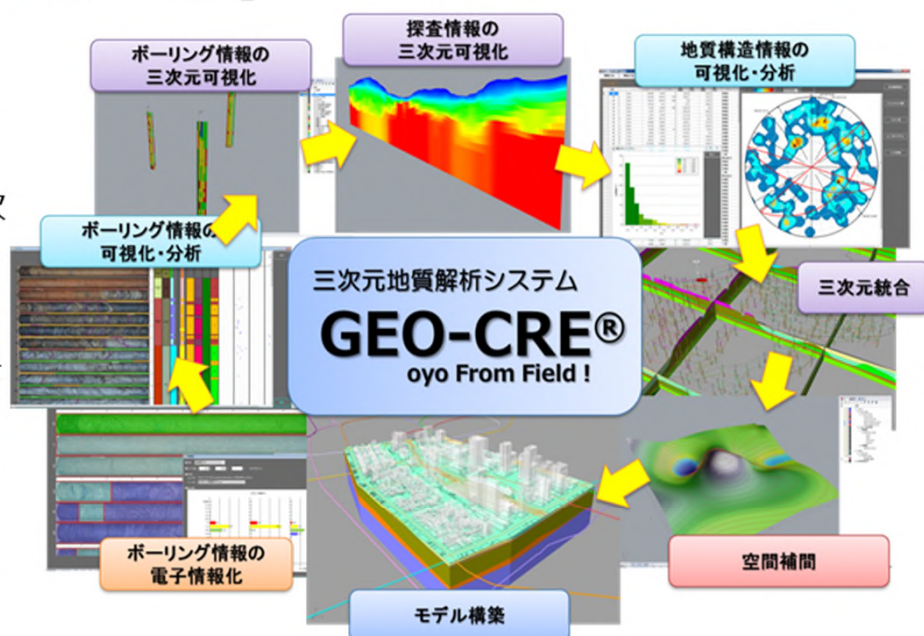
※別紙2

技術分類	安全・防災 維持管理 環境 コスト ICT 品質 （該当する分類に○を付けてください）		
技術名称	地盤リスク情報可視化サービス	担当部署	社会システム事業部
NETIS登録番号		担当者	高橋 智也
社名等	応用地質(株)	電話番号	03-3868-0535
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機 国土交通省の推進するCIM・i-Constructionは、調査・設計・施工・維持・管理の各段階で、事業対象の三次元モデルを共有・流通させる概念であり、そのためのデータ整備やツール導入が事業関係者に求められます。最近では、CIM対象事業へ三次元地盤モデルを提供する機会も増えつつあり、地盤情報にも三次元モデル化の必要性が迫られているといえます。これらに対応するため本技術を開発しました。 2. 技術の内容 GEO-CRE®(ジオクリ)は、地形データ、地質踏査データ、高品質ボーリングデータ、地質図画像/CAD、物理探査データ等を見える化し、バーチャルな三次元地質モデリングを可能とするシステムです。CIM・i-Constructionに対応するため、構築した地質モデルは三次元設計に利用できるデータになります。また、各種シミュレーションへの利用、CAD図面の作成、CGアニメーション作成も可能です。OCTAS®(オクタス)は、GEO-CREで作成した地質モデルを簡単な操作で利用するためのフリーソフトです。 3. 技術の効果 三次元地盤モデルには次の性能があり、円滑な事業の遂行に役立たせることが可能です。 ①三次元可視化により説明性向上や合意形成に用いる ②調査データから三次元の地形・地質解析を行う ③三次元地盤モデルを設計やシミュレーションに二次的に用いる 4. 技術の適用範囲 建設事業、不動産事業など、地盤情報と密接に関連する事業者の方々には弊社のサービスは有用なものとなるはずです。地盤リスクのリスクマネジメントの活用のみならず、弊社のサービスを付加価値として提供し競争力の向上にも活用する事が可能となります。 5. 活用実績 国の機関 27 件（九州 3件 、九州以外 24件 ） 自治体 10 件（九州 0件 、九州以外 10件 ） 民 間 46件（九州 4件 、九州以外 42件 ）		

三次元化地質解析システム「GEO-CRE®」

GEO-CRE®（ジオクリ）は、地形データ、地質踏査データ、高品質ボーリングデータ、地質図画像/CADデータ、物理探査データ等を見える化し、バーチャルな三次元地質モデリングを可能とするシステムです。

CIM・i-Constructionに対応するため、構築した地質モデルはそのまま三次元設計に利用できるデータになります。また、構造物への影響分析、各種シミュレーションへの利用、二次元CAD図面の作成、CGアニメーション作成等も可能です。



地盤リスク情報ビュア「OCTAS®」

OCTAS®（オクタス）は、地盤リスク情報を簡単な操作で見える化するフリーソフトです。

GEO-CRE®で作成した地質モデルを取込み、様々な地盤リスク情報やドローンの詳細地形データを重ねて示したり、自由な位置で地質断面を作成してCAD出力することも可能です。

計測データや物理情報の可視化など、様々なオプション機能を順次開発中です。

